広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース

整理　躾　5S　清掃　清潔　整頓

第8期インストラクター養成研修
4月スタート
研修生と実習事業所を募集

足利流5S活動（整理、清掃、整頓、清潔、躾）の普及に取り組む足利5S学校（石井金吾校長）では、4月25日にスタートする第8期インストラクター養成事業にあたり、研修生と実践職場受入事業所を募集する。平成22年から始まった5Sインストラクター養成事業は今回で8年目となり、座学と現場研修による5S実践力養成と5Sインストラクターの指導力向上の手法を学んでいく。

足利5S学校では、今春にスタートする第8期インストラクター養成研修事業の方針を固めた。同事業は、半年間をかけて地域の5S普及活動に貢献できるインストラクター（実践指導者）を養成するもので今回が8年目の開催。5S学校では既に約100名のインストラクターを輩出し、市内中小企業の5S導入を支援している。

5S活動で得られるメリットは、作業安全の確保、品質や生産性の向上、在庫の削減、段取時間の短縮など、多くの企業が抱える様々な経営課題の解消にも役立っており、企業経営から生活の場まであらゆる経済活動の局面でその効果に大きな注目と期待が寄せられている。

研修は、4月～9月の半年間、毎月第4火曜日と水曜日の午前10時～午後5時まで実施する延10回コースで、5Sの定義と目的、改善による効果やマネジメントの基礎知識などインストラクターの心得と実践手法を学ぶ。

研修生の対象は、足利市内の足利商工会議所会員事業所並びに市外の事業所に勤務する社員等で年齢や性別は不問だが、全カリキュラムの受講が可能なこと等が条件。募集定員は10名。一人あたりの研修参加費として教材・昼食代を含め市内企業は7万円（但し新規事業所並びに※小規模事業所は5万円）、市外企業は15万円。但し、受講に係る交通費や宿泊費は自己負担となる。なお、詳細は、足利5S学校HPにて掲載する。

※小規模事業所とは、製造業は従業員20名以下、卸・小売・サービス業は従業員5名以下の事業所です。足利商工会議所の会員でない事業所は、一人15万円となる。

また、研修生が実際に現場で5Sの指導実習を行う実践職場提供事業所も併せて募集している。実践職場提供事業所は実際に現場指導研修を行う職場を提供する形で、専門家と研修生による具体的な5S支援（概ね月1回2時間程）を半年間受けることができるもので、自主性を尊重した足利流5S活動を理解し今後積極的に取り入れたいという事業所が対象となる。公募の対象は原則足利商工会議所会員の市内事業所で業種業態は問わない。

応募にあたっては、研修生・実践職場提供事業所ともに事前に足利5S学校事務局に☎（21―1354）で相談を。なお、希望者多数の場合には、内部審査で選定する場合もある。詳細は事務局までお問合せ下さい。（柏崎記）

現場実習する第7期研修生

インストラクター活動事例

協同組合 足利給食センター

第5期 インストラクター 保々 博昭

足利市福居町1770 ☎0284―72―8271 HP http://www.taikobashi.co.jp/kogaku/

毎日の清掃活動するスタッフ

Q1、5Sを取り組み始めたきっかけは？

当センターは食品を扱っているため作業終了後、毎日工場内の清掃を行っているが、敷地全体的には5Sの徹底がなされていなかった。食品を扱う上で、衛生面でも敷地全体に5S活動が必要と考え、2012年4月に5Sのキックオフをした。

Q2、どのような改善活動しましたか？

社内の5Sインストラクターが各課の責任者に対し、5Sの定義「整理・清掃・整頓・清潔・躾」についてレクチャーすることから始めた。それから「5Sの日」を定めて、各課それぞれが5S活動に取り組んだ。また、5S専用掲示板を作成したことによって、各課の活動を「見える化」した。

Q3、改善した結果は？

毎日の清掃作業では見落としていた部分の整理・清掃・整頓まで行きとどくようになった。具体的には、業務見直しによって使わなくなった作業道具の整理や、作業スペースを定期的に清掃することによって社内をより清潔な状態を維持できるようになった。

Q4、今後の5S活動の抱負は？

今後は「5Sの日」以外でも5S活動がさらに活発化するように、5Sインストラクターが中心となって5S活動の醸成に努めたい。また現在は本社のみでの取り組みになってしまっているので、本社以外の事業所への5S活動展開にも力を入れていきたい。

5S掲示板を作成し「見える化」する

ネットワーク工場見学会

東京フォーミング㈱

足利5S学校では、2月27日に市内の東京フォーミング㈱（高橋喜久一代表取締役社長：当所常議員）で、月例ネットワーク工場見学会を行い13名が参加した。

同社は、1957年創業、足利市羽刈町八坂の本社工場と足利市久保田町の久保田工場の2工場を拠点としており、主要製品は薄板ステンレス鋼のロールフォーミング加工、パイプ造管並びに熱交換器等で、溶接をコア技術にした開発と生産の一貫生産体制を確立してきた。その結果、温風暖房、給湯器用排気筒は国内生産シェア70％を占めている。

平成20年10月に5S活動をキックオフして以来、毎月、定期的に5Sプロジェクトメンバーを中心にした5Sパトロールの実施を核にして活動を展開している。更に「足利5S学校」インストラクター養成講座第2期・6期に社員を派遣し、足利流5S活動による改善意識が浸透してきた。

今回は久保田工場のレイアウト変更による改善された工場を見て頂き、参加者から活発の意見感想などをいただき、今後の改善活動に役立つ見学会となった。（柏崎記）

東京フォーミングの工場内で説明を聞く参加者

改善のヒント　Q&Aコーナー

皆様方の職場でこんな悩みをお持ちでありませんか？
・5Sを始めたいと思っているけど、具体的に何をしたらよいかわからない
・本務所の隅の中をどうにかしたい等

5Sの専門家が皆様の悩みにヒントを与えます。
＝具体的な場所やモノなどの写真を提供頂けるとお答えしやすくなります。

お問合せ先／足利5S学校（足利商工会議所経営支援1課5S推進担当）☎21―1354、E-mail/acci@watv.ne.jp

5Sから得られる効果 ～⑳足利流5Sのねらい～

今月は連載の最終回となりますので、足利流5Sについてまとめさせて頂きます。世の中で一般的に行われている5Sは職場をキレイにするためや、安全や生産性といった実務の一部の効果につながるといった期待をしながら、ただ何となく片手間で実践されているものが多いようです。5Sのことを悪く思っている方には筆者も出会ったことはないのですが、5Sは大切と思いつつも、企業で取り上げる様々な革新活動の方が上に見えてしまい、5Sは下の扱いになって後回しになっているようです。しかし、5Sを理解して真剣に取り組んでいくと、安全、品質、生産性向上はもちろん、活動していく中でコミュニケーションが活発となり、その活動の過程からは工場内や在庫の見える化、5Sで磨き上げられた工場のショールーム化などへと、様々な分野に好影響が波及します。そして何よりも現場が動いていく中で、働く人たちが考えながら働く「考働（こうどう）」する習慣を身に付けていくことになります。働く人たちが受け身になって、単に言われたことだけをこなすことを仕事だと思っているのは危険です。企業が危機的状況に陥る最大の要因の1つは、働く人たちのそういう姿勢ではないでしょうか。他人事のように眺めている危機的状況は一瞬にして明日は我が身に覆い被さります。今、皆様の目の前にある、安心して働ける場所は、企業が積み上げて来た過去の成功によって存在します。しかし、皆さんは知らず知らずの間に居心地が良くなってしまい、それを当たり前と思って現状に満足していないでしょうか。世の中が変化すれば人も変わらなければなりません。そういうことを避けるために、皆さんは是非、受け身の姿勢から抜け出して自らが率先して5Sを進めて下さい。5Sは自分一人からでも始められます。引き出しに閉まいこんでいるペンの一本から要るか要らないかを真剣に考えてみて下さい。また、大変な勇気が必要になりますが、皆の前で箒を持ってたった一人で掃除することも立派な5S活動の第一歩です。皆さんの一人一人のそのような姿勢が明日の企業を支え、皆さん自身が安心して働ける環境を持ち続けることにつながります。5Sは企業活動全てを底上げする素晴らしいツールです…ということで、2年間の連載の締めとなります。どうもありがとうございました。

きむら5S実践者　鈴木　浩也

4月 ネットワーク見学会案内

日　　時／4月27日（木）午後1時30分～3時30分

見学企業／オグラ金属㈱
（足利市川崎町1310／☎0284-91-4118）

募集人数／20名（1社1名）

参 加 費／1000円

足利5S学校の会員は1名のみ参加費を免除いたします（無料）

申 込 先／経営支援1課5S推進担当まで。☎21-1354
又はメール　acci@watv.ne.jp

詳細は、足利5S学校HP参照
http://www.ashikaga.info/acci5s/

※お願い：①多くの方に見学して頂くために原則、同一人の連続参加はご遠慮下さい。
②カメラ撮影は、ご遠慮下さい。